臺灣新報
昭和十七年（一九四二年）二月廿八日 土曜日 第一万五千七百八十三號 每日夕刊共四頁

# 印緬國境の英國軍反攻
## 陸鷲ブチドンを猛襲
### 密集の敵軍は大混亂

【ラングーン五日發同盟】昨朝四日のアラン飛行場の戰鬪は午前十時半、依然としてビルマ戰場を通じつつも最も熾烈な戰鬪區域に屬さ
れ續けた模樣なく、ごく小規模の敵機の來襲は數回あつたものの、わがビルマ航空部隊は折
から出撃せしめて敵力低減を計つつ一方、第二線方面に長力、森林の奥深くを伐りつつあるが、四日わがビルマ戰鬪隊は折
からの好天に乘じ大擊ブチドン方面上空に出撃、敵戰鬪機隊の邀撃に遭遇を加へる一方、敵營中の敵ビツトアイヤー及びP38機の飛來に對し、敵
四日午前十一時過ぎわが戰鬪機隊はブチドン飛行場上空に進攻、折から敵營中の敵ビツトアイヤー及びP38機の飛來に對し、敵
機に對しては敵陣を脫してこれを追擊してその一擊を敢行した後、わ

# "神風"に神助あれかし
## 國艱に征く一億時宗の決意

【東京發】歐米メリカのわが都ニューシャル後に一段階を大百六十年前紀元二四年の元寇來の國難に當り全國民が擧げて神風の吹くを祈願した時、時宗の信念を全國に説き示した北條執權の直系地上に善政を施き庶生の力に、「神風」が六日國の元寇艦隊をまりすべて撃滅された、見よ神州を犯した歐米の仰慢なる鋼鉄艦火を吐く七度の猛攻、悪魔の如く荒れ狂う四年間の苦戦、遂に米國の一部を、尚さう八、四面一双の敵風に地上最強の陸軍八月良能兵兵隊、歐洲戰線を制覇しながら英米を制する戰略として敵かたものであるこの日「神風」特攻隊員、陸軍航空本部、海軍省報道部發表、栗林、小澤兩中將に率いられた、空挺部隊は敵に打ち込んだかある日の光榮を次の如に讃つた

時宗執權にかかりてから前代未聞の國難に際し、よく之を御し國民との信頼を一身にしみ、然しつつ國難の根源を絶つ必勝精神の昂揚

## 必勝精神の昂揚等
### 日婦の運動指導要項決る

皆にも打勝つ教育を固め銃後に對しては家庭の用途を節約し心一如の防衛陣を各自に布き日本銃道の昂揚に努めること、また個別指導の國民運動として平凡な日常生活の内にも常に敵に連なる鬼大使命が與へられてゐることを深く認識して戰時下一方大東亞共榮圏の確化に邁進する皇國女性としての一段の飛躍を期すること

## 滿洲國皇帝御誕辰の賀

【新京六日發同盟】四日朝から御誕辰十九年度施政目標を決定、總力戰の日常生活から「聖戰貫徹力」「戰力の飛躍的増强」「食糧の特産と消費の節約」「民衆の訓練強化」の三項目を中心とする三百餘條の施策方針を決定、各省廳長官の御前會議を經て、閣議に諮つた

## 臺北傷痍軍人會令旨奉讀式
### 並に講演會開催

大日本傷痍軍人會臺北部分會では二月十二日午後一時から臺北公會堂に階大會開催に先立ち令旨奉讀式を行ひ、次のごとき次第で講演會を開く

一、開會の辭　一時から臺北公會堂に於て
二、令旨奉讀式
三、講演會

## 防空全し
### 臺東警防團

【臺東】臺東警防團では一段と警防團の強化を期し、團内各部落に防護團を組織、各部落毎に防空壕を設置、防空訓練に拍車をかけてゐるが、今回更に

夕刊 臺灣日日新報
（第二版）（明治一四一年五月九日第三種郵便物認可）昭和十九年二月七日（月曜日）臺灣日日新報 第一万五千七百八十三號 （一）

# 大東亞の建設進む
## 比島共和國内面的に充實

### 大東亞展望

**大東亞總實錢**
**道建設論議**

【東京發同盟】一つになりアジア、大東亞共榮の確立に向つて邁進しつつある大東亞各國の間に於ては、大東亞建設の進展に伴ひ大東亞總實錢の必要が痛感されることは必然の勢であるが、最近大東亞總實錢の確立に關する論議が漸く盛んになつて來た。

**大東亞經濟**
**會議開催**

【東京發同盟】大東亞經濟會議は、大東亞共榮圏の經濟建設に關する根本方策を審議決定するため、大東亞各國の代表者を東京に招請して開催されることになつたが、その會期は三月中旬の見込である。

**比島通常國會終る**

【馬尼剌一日發同盟】比島第一回通常國會は一日を以て六十日の會期を終了したが、この間第一院議員二百八十六名、第二院議員二十四名中、第一院議員二百八十六名、第二院議員二十四名中、第一院議員二百八十六名、第二院議員二十四名中、

# 臺北市の防空演習

## 臺北市民動員調査を實施

臺北市役所では、市民動員調査を實施するため、市内各町内會長に對し、町内會員の動員調査を實施するため、市内各町内會長に對し、町内會員の動員調査を實施するため、市内各町内會長に對し、町内會員の